

市政を問う



3月定例会議では、16人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。

内容は要約して7～22ページに掲載しています。

なお、議事録は香美市ホームページ上にアップします。<https://www.city.kami.lg.jp/site/gikai/>

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
山崎 眞幹	1. 朝ドラ「あんぱん」と予算案をめぐって 2. 市長提案説明をめぐって	村田 珠美	1. 香美市の教育の今後 2. 朝ドラ「あんぱん」で心に残る香美市の思い出づくり
利根 健二	1. 防災行政無線 2. 安心・安全系アプリ	小松 孝	1. ビジョンおよび新年度予算 2. 朝ドラ「あんぱん」対応などの施設新設や改良
濱田百合子	1. パートナーシップ制度の導入を 2. よってたかって生涯学習フォーラム 3. 健康づくり 4. 子どもたちに楽しい学校を	西山 潤	1. 法定外公共物の調査と見直し 2. 今こそ南海トラフ地震への対策加速を 3. 若手教職員への具体的支援を
有光 収三	1. 広域連携強化 2. 地域活動の維持 3. 朝ドラ「あんぱん」対応	中平 麻衣	1. アンパンマンミュージアムに関連したインターネット上の広報、SNSとライセンス 2. 子育てポータル整備 3. 泰山公園の補修 4. 香美市公式LINEメール等、デジタルツールの活用 5. パートナーシップ制度の導入 6. 学校給食
山崎龍太郎	1. 改正空家法 2. 定年延長と定員管理 3. コロナ対策の公費助成	舟谷 千幸	1. ごみの削減 2. 安心の就学へ5歳児検診を
公文 直樹	1. 地域の伝統的食文化を守るために 2. 宿泊施設の拡充 3. 職員配置	森田 雄介	1. 人口減少対策総合交付金の活用は 2. 給食費の値上げ回避を 3. カミカ4年目に向けて 4. 水道管耐震化に向け、現状と今後の対応を
西村 剛治	1. 朝ドラ「あんぱん」に向けた取り組み 2. 南海トラフ地震に対する取り組み 3. 「不登校」に向き合う体制づくりを 4. 香美市の教育、子育ての在り方 5. 公共施設の維持管理体制の見直しを	笹岡 優	1. 能登半島地震から学び手立てを 2. 基金の在り方 3. 地域公共交通計画 4. 食と農の危機打開に向けて 5. 森林整備の充実を
山崎 晃子	1. 介護保険制度 2. 子どもの医療費助成の拡充を 3. 漬物等の施設改修に支援を 4. 物部町の振興策 5. 地域公共交通計画	小松 紀夫	1. 大規模災害時(南海トラフ地震)の水と道路 2. 住宅の耐震化



問 やなせ先生が晩年に力を入れていたのはパフォーマンスとしての表現活動であった。

問 香美市学園都市構想は、第1期教育振興基本計画後期計画で登場したが、実現に向け

市長 香美市民が意識する・しないは別として「人生を送る中に学びがあり、日常生活や

「あんぱん」に向けた事業を着実に実施することに集中したい。

やなせたかし先生顕彰事業関連経費として7億8600万円余りの予算が計上されている。

問 物部川エリアの観光博で、やなせ先生ゆかりの地を訪れる方の受け入れに際し、香美市観光協会の役割は現

問 満足度向上に向けては、随行するガイドの存在が欠かせない。ガイド養成に向けた準備の現状と、予定される所属先等は。

また、今後計画する先生を顕彰する建物において、先生の「オイドル」としての活動を紹介したい。

第2期計画の策定に合わせ実施計画を策定し、目標に向けて着実な進捗を図るとともに、その計画の中で、生涯学びに向かうことができる環境として必要だと考える「やなせたかし記念文化ホール（仮称）」の整備を位置付けてはと考えるが、見解を問う。

数値目標を示す実施計画となると、市民の理解を得る計画作成について、今のところ難しさを感じており、今後の継続課題として、文化ホール整備についても、今のところは考えておらず、朝ドラ「あんぱん」に向けた事業を着実に実施することに集中したい。



山崎 眞幹
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 観光ガイドの養成は
A 香美市観光ガイドの会と連携する

状態でどのようなものを想定しているか。
商工観光課長 朝ドラ「あんぱん」放映に向けて、観光地やイベントの情報発信、観光ルートやお土産商品の開発を行ってもらう予定。香美市いんふおめーしょんは、ゆとりのある観光案内ができるよう、職員増について検討していく。

このことから、予算計上はされていないが、市長が言われている先生を顕彰する施設は「やなせたかし記念文化ホール（仮称）」が最適だと考えるが見解は。
市長 文化ホールの建設は検討していないが、児童・生徒の発表の場として、中央公民館の照明や音響などを今よりも良くすることで、一定のニーズを満たしたい。

た実施計画が策定されておらず、スローガンのままであり続けている。
第2期計画の策定に合わせ実施計画を策定し、目標に向けて着実な進捗を図るとともに、その計画の中で、生涯学びに向かうことができる環境として必要だと考える「やなせたかし記念文化ホール（仮称）」の整備を位置付けてはと考えるが、見解を問う。

仕事の中で、生きがいや人生の意義を考え、今よりも高みを目指す」という探究的な生き方が自然と行われているまちが、香美市学園都市構想の理想形であると考えている。
数値目標を示す実施計画となると、市民の理解を得る計画作成について、今のところ難しさを感じており、今後の継続課題として、文化ホール整備についても、今のところは考えておらず、朝ドラ「あんぱん」に向けた事業を着実に実施することに集中したい。



香美市立中央公民館大ホール



防災行政無線

Q 防災行政無線の改善は

A 時間差放送で効果があつた



利根 健二
(市民クラブ)



↑
一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

問 市民の声に対し、ハード部分において調査・検討は行ったか。防災対策課長 検討した結果、新規増設は難しいと判断した。

問 エコー対策と効果は。防災対策課長 隣接するスピーカーは、時間差で放送し、効果があつた。

問 放送する音声については、かなり改善されたが、完全ではない。さらなる研究を。防災対策課長 話す速さや声のトーンを調整している。

問 通常、放送設備は音量的にかなりの余裕をもって設計される。現在の放送設備の能力はもつとあるのでは。

現在のシステムの改善が厳しいのであれば「臨時災害FM放送局」など新たなツールも研究・検討していく必要があるのでは。

防災対策課長 現在の音量が最大音量となっている。

市長 臨時災害FM放送局については、災害時の有効なツールとして研究する。

問 防災行政無線電話応答サービスのフリーダイヤル化は、防災行政無線における情報弱者対応として必須と考

える。検討を。防災対策課長 他の自治体の状況把握に努める。

Q 安心・安全系アプリの常時案内を

A 検討する

問 児童等の見守りでは、スマホアプリ「すぐぐる」に見守り専用ルームを作り、市民の方にも広く見守りに参加していただきたいは。

併せて、子どもが卒業した保護者もこのルームに誘導して、引き続き見守りに参加していただきたいは。

教育振興課長 「すぐぐる」とは、文部科学省が推進する教育現場向けの連絡システムのことである。その「すぐぐる」を利用して、不特定多数の方が登録できるチャンネルを別に作るのは、現在考えていない。



少年育成センター 所長 県警が情報発信しているヤブー防災速報を活用してほしい。

問 ヤブー防災速報を含め、安心・安全系アプリやメール登録誘導をホームページの目立つ場所にて常時案内を。総務課長 目に付きやすい場所に配置することとは有効であり、ホームページリニューアルの時期に検討する。

問 高齢者対象のスマホ教室等においても、紹介およびインスタールサービスを。

高齢介護課長 市内携帯ショップに依頼し、令和5年9月、老人憩の家美良布荘において高齢者を対象にスマホ教室を開催した。防災情報アプリのインストール等、情報の取得方法を学べ、参加者に好評であった。

問 その他可能な限りの告知を求めるが。

総務課長 ホームページや広報香美の他、協力いただける店舗等にポスターを掲示させていただきたい。

Q 不登校の背景は

A 要因を断定するのは困難



濱田百合子 (日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

問 令和5年12月末の小中学校の不登校児童生徒数とその背景を。

教育長 小学校11人、中学校18人で昨年度より減少している。背景は、一人一人違っている。要因も複雑で、明確に断定するのが困難な状況。

問 探究学習が身に付けば、学校が好きになり不登校が減っていくという認識か。また、探究学習が身に付くためにも、教員の働き方改革、教員増が必要では。



香北中学校

市長 「探究活動が進むと学ぼう意欲を持ち、自尊心が高まる」と考えている。教員に余裕がなければ、良い教育はできないとの認識である。

問 経済的な支援を継続していくとは、就学援助制度を国基準に近づけていくという立場なのか。

市長 就学援助については、国が補助対象費目として示している多くの費目に対応し、香美市独自に対象を広げるなど、できる限りの努力をしている。今後とも国にも要望しながら、できる限り支援していく。

問 大宮小学校、香北中学校は、バカロレア教育認定校である。幼少期の遊びや学びが、学童期に入りすぐに探究的な学びの教育に繋がるのか。見解を。

教育長 小学校1・2年生は、保育園・幼稚園の生活からスムーズに学校生活に移行できるように、生活科を中心に子どもたちの身の回りの人・もの・ことにゆとりと楽しく関わる学習活動を、大宮小

学校をはじめ市内全ての小学校で実施している。

問 県学力定着状況調査、全国学力・学習状況調査、単元ごとのテストなど、数値で競わせることが競争教育となるのではないか。見解を。

教育長 各調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図ることと、児童生徒への学習指導の充実や工夫改善等に役立っている。調査の実施は、教育を数値で評価し競わせるものではない。

Q 健康づくりの取り組みは

A 他部署等と連携

問 健康づくりのための地域活動事業補助金制度の創設時からの活用状況と、令和6年

度予算35万円が20万円に減額された理由は、健康推進課長 毎年4

団体が、体操教室、ヨガ教室を実施しており、講師謝金等に活用されている。予算は実績に合わせ減額している。

問 「よってたかつて生涯学習フォーラム」にはたくさんの子育て世帯が来場した。健康づくりの取り組みも増やしては。

健康推進課長 若い世代にも健康について考えていただける機会として捉え、担当部署とも相談しながら、充実した内容となるよう調整していきたい。

問 健康づくりに関心を持つ機運を高めるため「地域まるごと健康家族フォーラム」のよ

うな取り組みを。
健康推進課長 ひとつの課でのイベント開催は難しいが、さまざま

【令和3年度 実績】

	決定額(円)	回数	延べ参加人数(人)
ホッとクラブ	25,000	38	168
ハピネスクラブ	15,000	28	143
香北ヨーガ教室	35,000	21	273
火曜クラブ	35,000	30	360

【令和4年度 実績】

	決定額(円)	回数	延べ参加人数(人)
オレンジ体操教室	25,000	33	140
大柄ヨガ教室	35,000	23	137
ハピネスクラブ	15,000	32	278
ホッとクラブ	25,000	76	354

健康づくりのための地域活動事業 補助金制度の活用状況

関心を持てるよう「よってたかつて生涯学習フォーラム」への参加のように、他部署等と連携し、健康をみんなが支えていこうという機運を高められるような取り組みを検討したい。

Q 高知市との連携は

A 意識的に取り組む



有光 収三
(市民クラブ)



↑
一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

観光振興、南海トラフ地震対策などの行政課題の解決に向けて、近隣3市（香南市、南国市、高知市）との連携は必要不可欠と考える。

中でも県内中央圏域の将来像や具体的取り組みについて、高知市とは連携を密にする必要があると思われる。

市長 地震対策では、県の中央東土木事務所敷地内にある「総合防災対策地域本部」が主催する「中央圏域広域

避難計画に関する検討会」で、南国市・香南市と、広域避難について議論を深めている。この会で想定している避難者には、高知市からの避難者も含んでいる。



観光振興についても、南国市・香南市とDMO協議会を設置し、連携を深めている。高知市を入れた4市での協議体は今のところないが、高知市との連携は非常に重要であるため、今後意識的に取り組む。

問 朝ドラ「あんぱん」の対応、南海トラフ地震対策について、桑名高知市長との個別協議は考えていないか。

市長 桑名市長とは、普段から情報交換している。必要があれば朝ドラ「あんぱん」対応、地震対策等、公式な個別協議を検討していく。

Q 地区集会所の水道料金は変更の予定はないか

地域住民の減少に伴い、各地区において作業・管理している集会所や神社の維持が危う

くなっている。中山間地域にとって、地域住民の知恵や工夫を結集することが集落を維持していくキーポイントとなる。

問 香美市地域活性化総合補助金のうち、地元直営施工の場合、重機等の借り上げ料が補助対象外となっているが、一定条件を付すことで補助対象とすることはできないか。

企画財政課長 重機の運用は事故が多く、一定の研修等を修了していること、日ごろの安全対策や訓練、作業者相互の連携等が欠かせない。

こうしたことから、重機を用いる工事等は、なりわいとする事業者による請負が適当と考え、当補助金の対象として「重機等の借り上げ」は想定していない。

問 各地区で祭る神社や、地区総会で地域住民が集う地区集会所の



崩落した農道

水道料金について、公益性を勘案した料金設定にすることはできないか。

上下水道局長 本市の水道は、用途別料金体系ではなく、口径別料金体系を採用している。令和4年度に料金改定を実施しており、現在のところ料金体系変更

の予定はない。減免対象は、演習のため消火栓を使用した場合や、漏水による場合である。公営企業法に基づく、経費の負担の原則により、公益性があっても負担する必要がある。



空き家



山崎龍太郎
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 特定空き家等に対する措置は
A マニュアル案を作成している

空家特別措置法が改正され昨年12月に施行された。改正法では空き家に対して所有者の責務が強化された。

問 空き家対策を行う上で行政サイドの課題としてマンパワー不足がある。見解を。

防災対策課長 空家法と事務が重複する空き家条例の廃止と会計年度任用職員を雇用する。

問 空き家所有者への働きかけの現状は。

防災対策課長 危険な空き家の相談があった場合は、所有者にアプローチしている。

問 特定空き家への勧告の現状については。

防災対策課長 保安上危険な特定空き家等に対する勧告は1件で、解決している。

問 今後の老朽住宅撤去の見通しについて。

防災対策課長 補助制度を案内する。

問 管理不全空き家および特定空き家に対する措置の可否を判断するマニュアル策定の準備は。

防災対策課長 案を作成している。

問 固定資産税等の住宅用地特例の除外は勧告により可能だが、所有者等への周知は。

防災対策課長 指導だけでは、自発的な改善を促すことが難しいと判断した場合に、勧告を行う。

Q 職員の中途退職者が多いが

A 長く働ける職場環境に努める

地方公務員の定年引き上げが条例化された。本市の定数管理は。

問 過去5年間の退職者数、採用者数は。

総務課長 退職者数は102人、採用者数は111人である。

年齢構成別職員数内訳表 (R5.4.1 現在)

年齢構成(5歳刻み)	職員数	割合	年齢構成(10歳刻み)	職員数	割合
60歳～	1人	0.2%	60歳～	1人	0.2%
55歳～59歳	45人	11.1%	50歳～59歳	92人	22.8%
50歳～54歳	47人	11.6%	40歳～49歳	134人	33.2%
45歳～49歳	76人	18.8%	30歳～39歳	94人	23.3%
40歳～44歳	58人	14.4%	20歳～29歳	78人	19.3%
35歳～39歳	49人	12.1%	20歳未満	5人	1.2%
30歳～34歳	45人	11.1%	合計	404人	
25歳～29歳	35人	8.7%			
20歳～24歳	43人	10.6%			
20歳未満	5人	1.2%			
合計	404人		合計	404人	

※割合は小数点以下第2位で四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

問 採用者数のうち、新卒採用者数は。また、採用上限年齢は。

総務課長 新卒採用者は25人で、現在の採用試験における上限年齢は34歳と29歳である。

問 中途退職者数と、退職に至る原因の分析および対策は。

総務課長 定年以外の退職者数は73人である。人事ヒアリングや日々の職員情報を収集し、人事に活用している。

問 現在の職員の年齢構成は。

総務課長 別表のとおり。

問 65歳定年延長に移行していく中で定数管理の基本的な考え方は。

総務課長 延長は2年に一度となるが、業務量と職員数を勘案し、本市の規模に合った定数管理を行う。

問 中途退職者が多い現状から市長の見解を。

市長 中途退職者の課題は、私の責任でもありません。長く働ける職場環境にするべく今後も努力する。

Q 漬物販売の補助事業整備を

A 県補助金を活用して検討



公文直樹
(市民クラブ)



↑
一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

手作り漬物が失われ、その味を伝えられなくなる。地産地消の観点からも、伝統的な漬物の味を後世に残していくことは重要であると認識している。

問 県は法改正に伴う加工施設整備に対して、食品加工業継続支援事

業費補助金制度を発表したが、本市でも当該県補助を活用した補助事業を整備する考えは。農林課長 今後、県補助金を活用した補助事業を検討していきたいと考える。

Q 民泊の拡充は

A 検討する

来年少放送予定の連続テレビ小説「あんぱん」を契機として、たくさん来訪する観光客の宿泊施設が不足する懸念に対し、住宅宿泊事業いわゆる「民泊」の拡充が期待される。

問 住民参加型の民泊を検討していただく誘導策として、例えば「市外または県外の親戚や友人知人等を自宅に宿泊させた際に要する、市内で購入した寝具や食料費、または外食費用の一部を、カミカポ



イントに変えて、事後に一定額を補助する」などの仕組みで「ホームステイ応援キャンペーン(仮称)」は検討できなにか。

商工観光課長 提案いただいた内容は、高知県が進める「長期滞在につながる観光地域づくり」に沿うものであり、また、香美市のおもてなしを体験してもらえる良い機会となるので、細かい部分について検討したい。

食品衛生法改正に伴い、6月以降、個人が自宅で製造した漬物や梅干し等の加工品は、保健所の営業許可を取得しないと販売できなくなる。

問 地元住民が自ら栽培採取した野菜等を加工した漬物や梅干しなど、地域の伝統的食文化を守るべきでは。

農林課長 経過措置期限が迫る中、設備投資などの対応が困難であるとして漬物販売をやる方も出てくること予想される。

このままでは郷土の



店頭に並ぶ各種漬物

次回の定例会議は、6月3日開会

一般質問は6月18日・19日・20日の予定です

市民の財産である公共施設を預かる市は、施設の価値を損なわないように適正に維持管理を行う責務がある。財政負担軽減と施設の長寿命化推進のために公共施設等管理計画が策定されたが、依然、各課対応のままである。

問 課ごとの維持管理に対する認識の差は大きい。管財課の一元的な情報集約と積極的な指示など、維持管理体制の強化と見直しを。

管財課長 現在、施設のマネジメントや日常点検等の職員研修を行う



香美市立中央公民館

問 数年先までの公共施設修繕予定表を作成し、余裕ある調査期間と確実な財源確保が図られる仕組みの検討を。

管財課長 修繕の予定および事業費は、公共施設個別施設計画や中期財政計画に加え、シ

問 市内進学率にこだわらず、周辺市町を含む広域進学率による検討では不十分なのか。

市長 高知市も入れた広域進学率は、ほぼ100%を達成できていると認識している。

問 学校の負担増加が懸念される。バカロレア担当教諭のクラス担任兼務解消など、人員を増やす対策が必要だ。

教育長 令和5年度と6年度は、県教育委員会から「グローバル人材育成」の指定事業に係る加配教員が香北中学校に1人、小学校には児童生徒支援担当として1人が加配されている。



西村 剛治
(無会派)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 公共施設の維持管理の責務は

A 体制強化に取り組む

システムを活用し管理していくよう体制づくりに取り組む。事業費は、起債や基金を活用しながら必要な対応ができている。

問 公共施設を休園・閉鎖等する場合、施設維持管理計画書の作成を各課に義務づけ、丁寧な住民説明と引き継ぎ資料としてはどうか。

管財課長 所管部署と情報を十分に共有し、責任を持って管理していくよう推進していく。住民説明は適宜行われているとの認識だが、不足があれば必要に応じて対応を促していく。

教育行政には、子どもたちの成長を支え育む正しい認識が求められる。

問 市長が懸案とする地元中学から山田高校への低進学率について、推進官等の取り組みから要因は見えてきたか。

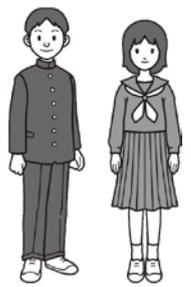
市長 国立大学への進学率が上がったことから、A日程の出願率は上がるも期待したが、結果は過去最低の14.6%であった。明確な要因は見えていない。

問 バカロレア認定の小中2校には全国から多くの視察申し込みがある。視察件数の推移は。

教育長 教育委員会が把握している限りで、問い合わせも含め、令和4年度は9件、令和5年度現時点で40件である。

Q バカロレアの視察件数は

A 令和5年度40件



議会に対するご意見、ご要望は議会事務局までご連絡ください

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号
TEL 0887(53)1093 / FAX 0887(53)3233
メール gikai@city.kami.lg.jp

Q 伝統工芸のフラフでPRを

A やなせスタジオに相談したい



村田 珠美
(自由クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

「市長に届けてほしい」と市民の方々からさまざまな提案をいただいた。実施に向けて検討を。

問 「伝統工芸のフラフに、アンパンマンやドキンちゃん、バイキンマンを描き、子どもたちを喜ばせたい。香美市のフラフをPRせんといかんと思う」との声がある。著作権があり難しいと思うが、期間限定でもできないか。



には、キャラクター使用の可否も含め、やなせスタジオに相談したい。

問 香美市13キャラクターのフラフは可能では。

商工観光課長 香美市の13キャラクターについては、現在、やなせスタジオと著作物使用について協議している。

問 セレネ広場のアンパンマン遊具全面入れ替えの理由と、面積、新しい遊具の種類は。健康推進課健康づくり班長 老朽化しているため全面入れ替えを予定している。面積は今とほぼ同じで、種類は同等の遊具で検討中である。

問 セレネ広場休憩所の、老朽化が進むテールと椅子の新設を。

健康推進課健康づくり班長 全てのテーブルと椅子の新設を予定している。

問 龍河洞に必ず来ていただけるように、何かプランはあるのか。商工観光課長 高知龍馬空港からやなせたかし記念館までの区間について、広域でのシャトルバス運行を検討中で、その運行ルートに龍河洞を含める予定。

Q 本市の教育の今後は

A 3つの柱で取り組む

香美市教育研究発表会での保育園、小中学校の発表内容は大変優れていた。これからの社会を生き抜く力を探究的に学び、未来を創る人づくりを目標に、香美市の教育は大きな成果を上げている。問 就学前教育は大変

重要だ。小学校への連携等、具体策は。

教育長 幼保小の施設類型の違いを超えた接続を図ることが重要である。本市においても専門性の高い講師の指導・助言を得て、保育園の副園長や学校の教頭が中心となり、保小中の発達段階に応じた子どもたちの資質・能力をつなぐカリキュラム編成について取り組みを進めている。

問 教育のさらなる発展を目指す、今後は。

教育長 香美市の教育目標である「郷土を愛し、未来を創る人づくり」のもと、探究的な学びでつなぐ小中一貫教育、地域とともにある学校づくり、子ども「なりたいたい」を後押しするキャリア教育の3つの柱で、3中学校区において、それぞれ特色ある学校教育の実現に取り組んできた。小中の学びがつなが



よってたかって生涯学習フォーラム

り、学力も安定し、落ち着いて目標に向かっている。今後は、ICTを活用しながら、個別の最適な学びと協働的な学びの実現に向け、取り組みを一層発展させていきたい。

問 教育をチームで行うことの成果は。

教育長 各中学校区の先生方が、目標を一つに、チームとして計画的・組織的に課題解決に取り組み、成果を上げることができた。今後も、学校・保護者・地域・教育委員会がチームとなり、新たな教育課題に取り組みなければならないと考えている。

市長のみんなの質問は

A 着実に目標に近づいている



小松 孝
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

市長は、就任後約2年が経ち、1期目の折り返しである。この2年間、市長の掲げた3つのビジョンなども含め、どのようなことができたのか。

問 市長の掲げた3つのビジョンについて、率直な感想として、どこまで、どれくらいの進捗と考えているか。

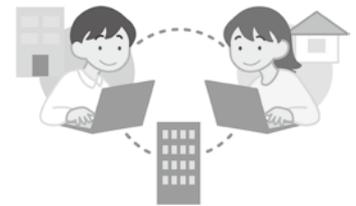
市長 理想を高く設定しており、まだまだではあるが、着実に目標に近づいている。

『「人」づくり・人が輝く香美市』では、広報香美にも掲載して



いるが、スポーツや芸術の分野、新たな商品のお披露目、学業での優秀者など、多くの市民や児童生徒が訪問してくれている。まさに人が輝く香美市とうれしく思っている。

『「絆」づくり・多様な人と地域がつなが



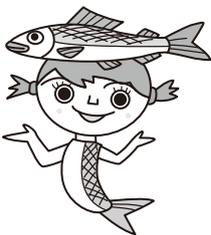
る香美市』では、コロナ禍からの回復を目指し、市主催の行事再開を早い段階で決定し、市民同士のつながりを復活できたと感じている。また来年の朝ドラ「あんぱん」放送に向けて、県内外の多くの方々との交流が生まれることを楽しみにしている。

『「夢」づくり・新しい価値を創造する香美市』では、デジタル化、グリーン化、グローバル化という時代の流れに乗った新たな産業創造に取り組みたい。シェアオフィスの建設など、若者の雇用を生み出すべく取り組む。

問 今回、市長となり2回目の当初予算作成である。朝ドラ「あんぱん」対応などもあり、大変であったと思われるが、何か目玉的な予算はあるのか。

市長 目玉予算として、朝ドラ「あんぱん」関連予算全てを挙げさせていただく。各課が計上した予算は関連しており、相乗効果を見込んで計上した。

やなせ先生のブームを全国で巻き起こしたという思いがあり、朝ドラ「あんぱん」放送終了後も、継続的にお客さまに来ていただけるよう、最大限のおもてなしとリピーター獲得に向けて、全力で準備していく。



©やなせかし 物部アユちゃん



アンパンマンミュージアムと周辺施設

Q 朝ドラ「あんぱん」今後の経費は
A 適正規模を
考えている

問 朝ドラ「あんぱん」対応で、施設の新設や改良などがあると思われるが、今後の管理等、経費も含め計画しているのか。

市長 ご指摘の維持管理費は重要な視点である。人口減少で歳入が厳しくなる中でも、維持できる適正規模を念頭に置く。一方で、今後建設を予定している、やなせ先生を顕彰する建物は、議会のご意見もお聞きし、適切な規模を導き出したい。

問 防災・住宅関連補助制度の過去3年間の実績は。

防災対策課長 住宅耐震改修工事は、令和3年度は55件、令和4年度は66件、令和5年度

防災対策課長 70%である。

問 本市の住宅耐震化率（推計値）は。

防災対策課長 70%である。

南海トラフ地震は、今後30年以内に70〜80%の確率で起きると想定されている。今回の能登半島地震から学び、本市も取り組みを加速させる必要がある。



西山 潤
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 今こそ地震対策の加速を
A 補助金額を上乗せする

は58件である。

問 補助金額を上乗せする予定は。

防災対策課長 上乗せを検討する。



災害時協力井戸

問 自主防災組織による災害時協力井戸の整備状況は。

防災対策課長 36カ所整備している。

問 徳島県は平成12年耐震基準に基づく住宅耐震改修補助制度をすでに実施している。地震に遭っても住み続けられる家にするために、この補助事業を取り入れる予定はないか。

防災対策課長 予定はない。旧耐震基準の住宅のほうが新基準住宅より危険性が高く、旧耐震基準の改修を急ぐ必要がある。

問 今後、啓発活動を強化する予定はあるか。防災対策課長 新たに香美市公式LINEでの啓発を行った。自主防災組織の訓練などでも啓発をしていく。

Q 若手教職員への支援を
A サポート体制を整える

問 県教育委員会は、令和6年度採用小学校教諭に対し、学級経営や保護者対応を支援するサポート教員を20人程度配置する予定である。

問 本市にもサポート教員は配置される予定か。

教育長 配置される予定である。

問 本市で採用1〜5年目の若手教職員が退職や病休となった事例はあるか(過去5年間)。

教育長 採用1〜5年目の若手教職員が退職や病休となった事例はあるか(過去5年間)。



病気休職となった事例は、過去5年間で、退職1件、病気休職1件である。

問 原因を市教育委員会として把握するよう取り組んでいるか。

教育長 状況を把握し、学校・県教育委員会等とも連携しながら、課題解決、改善に努めている。

問 若手教職員への今後のサポート体制の計画は。

教育長 職場内において、メンターチーム会を行い、先輩の先生方が、若年の経験が浅い先生方と、継続的・定期的に交流し、信頼関係を築きながら、精神的・人間的な成長を支援することにより、相互の人材育成を図るよう取り組んでいる。

Q ミュージアムのSNS投稿

A 投稿は控えるようお願い



中平 麻衣
(市民クラブ)



↑
一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

朝ドラ「あんぱん」を契機に観光客の増加が期待されている。若い世代では、旅行先の情報収集などに、インスタグラム等、SNSを活用している。

問 各種SNSの「ハッシュタグ」をつけた投稿にはプロモーション効果がある。ミュージアム館内で撮影した写真のSNS投稿が可能なライセンス契約はできないか。

控えることをお願いしている。投稿が可能になる働きかけも難しい。



生涯学習振興課長 著作権保護の観点から、私的利用の範囲を超えるSNS等への投稿は

生涯学習振興課長 場所には関係なく、やなせ先生やアンパンマン作品の著作権が問題であるため、制限はある。

問 ミュージアムの外に、訪れた人が撮影したSNS投稿の動機になるスポットは作れないか。

生涯学習振興課長 朝ドラ「あんぱん」の放送期間中は、アンパンマンミュージアム館内に新設するやなせうさぎ像などに限定する形でSNS等での情報発信ができないか、財団ややなせスタジオとも協議し検討する。

Q 給食のコストカットを

A できるだけ工夫している

物価の高騰もあり、学校給食費の値上げもやむを得ない状況である。

問 残食を防ぐ取り組みはしているか。

学校給食センター所長 残食を減らす取り組みは、全て食べ切ることを最優先課題とせず、配膳の工夫で食事を個別調整するなど、配慮して進めている。

問 残食の処理はどのようにしているか。

学校給食センター所長 土佐山田では、残食・残さを生ごみ処理機で処理。量の少ない香北では、一部を堆肥化し残りを焼却処分。より少量の物部も焼却処分している。

問 どのようなコストカットの手立てを講じているか。

学校給食センター所長 競争見積による単価契約、安価な食材での代用、市外産食材への切り替えなどで、調達価格を抑制している。

問 土佐山田学校給食



土佐山田学校給食センター

センターの現在の稼働率は。

学校給食センター所長 現状で、稼働率は75%である。

調理工程の再構築や献立の制約が必須で、実施困難と考える。

問 香北、大柝の4小中学校の給食を、センター方式で土佐山田学校給食センターにて一括調理をする考えは。

問 給食費の改定について、香美市立学校給食センター運営委員会の委員の意見は反映されているか。

学校給食センター所長 学校給食衛生管理基準の調理後2時間以内の喫食、摂食開始30分前までの検食の達成には、

学校給食センター所長 給食費を規定する教育委員会規則の改定に際しては、運営委員会の審議過程と結果を、教育委員に説明した。

問 生ごみ減量対策および資源化促進のための、生ごみ処理機購入補助金の活用状況は。環境課長 昨年度の要

問 「香美市一般廃棄物基本計画」で示された、ごみ削減目標値の現状を、どのように考えるか。環境課長 ごみの総排出量は減少傾向だが、現時点では目標達成は困難であると思われるため、ごみの適正な処理と減量化について、引き続き市民、事業者に向けて周知していく。

問 網見直しに伴い補助金の活用は増加傾向だが、生ごみのみならず可燃ごみ自体を削減する取り組みについては引き続き啓発が必要。

問 雑がみ処分の周知

高知市は、民間事業者と連携協定を結びリユース（再利用）の促進を図っている。認識は。環境課長 リユースを促進するきっかけとなり、意識変容につながる取り組みと捉えています。



香北町永野粗大ごみ仮置き場



舟谷千幸 (公明党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 粗大ごみのリユース促進を
A 先進地の事例を研究したい

のため、チラシを活用した環境学習の状況は。環境課長 地域への出前講座や環境イベントなどにおいて周知を図ったところ、燃えるごみを出す回数が減ったなどの反響をいただいている。

問 高齢者が終活する際、粗大ごみの搬出が負担との声がある。高知市は、民間事業者と連携協定を結びリユース（再利用）の促進を図っている。認識は。

問 高知市の取り組みは、市と提携した民間事業者を通じ、スマホなどで、売りたい商品を査定して買い取りを行うものである。自宅への出張買い取りも可能で、粗大ごみには出せない電化製品も対象となっている。市の予算は不要であり、ごみの削減対策に導入しては。

問 5歳児検診の実施を
A 実施予定はない

問 近年、発達障害児が増加している。知的

問 5歳児健診後、保育園などで集団生活をすることが多い。本市の状況は。

問 就学時健診では遅い。就学前に早期発見と支援につなげるため、令和5年度開始の国の助成事業を活用し、5歳児健診を実施しては。健康推進課親子すこやか班長 3歳児健診に力を入れており、健診後は教育委員会の親育ち・特別支援保育コーディネーターや保育園等と協力し、フォロー体制を構築して支援を実施しているため、今のところ実施予定はない。

問 発達の特性が気になる幼児に対して現場での対応、人員配置は。教育課長 発達の特性に応じて必要な人員の配置を行い、適切な支援が行われるよう努めている。



3歳児健診

Q 交付金の利用予定は

A 今後検討する



森田雄介 (日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

はないが、家庭の負担減を目指し、国の動向を注視して、有利な財源があれば、積極的に取り組んでいく。

問 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みは。

定住推進課長 育児休暇の取得促進への取り組みは、交付金の趣旨

に合致しているものと考える。

Q 給食費の値上げ回避を

A 交付金の活用を

近年の国民負担率は5割に近づき、令和4年から5年の物価上昇



問 物価高騰で食材費が不足し、規則の改正で値上げした上で令和6年度に限り補填するとした。今後の運用にあたっての考えは。

問 学校給食センター所長 給食の質を確保するため、令和6年度からの給食費について、やむなく増額改定を行ったが、国交付金の活用で、保護者負担額を据置きとした。令和7年度以後も国の動向に留意し、子育て世帯の負担軽減を考えたい。

問 学校給食の充実には、さらに取り組む必要があるのでは。

問 学校給食センター所長 学校給食事業では、地元食材、旬の食材の積極使用に加えて、季節ごとの行事食にも取り組み、安心安全で美味しい食事の提供に努めている。今後、充実した給食内容を維持したい。

問 人口減少対策交付金の活用で、値上げを回避できるのでは。

問 学校給食センター所長 財源として、人口減少対策交付金の活用を検討したい。

助制度について研究していく。

問 特定地域づくり事業協同組合制度に、交付金で後押ししては。

定住推進課長 事業を行う場合、人口減少対策総合交付金の併用は検討する。

定住推進課長 制度の骨格案は、若者の増加、婚姻数の増加、出生率の向上などの事業に使える。利用については今後検討する。

問 若者へ、本市への就職を条件に引っ越し費用を補助しては。

定住推進課長 就職を条件にした引っ越し補

問 令和6年度予算で保育の副食費が半額補助になっている。財源は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金だが、令和7年度以降の継続は。

市長 今のところ予定

の継続は。

2-3 人口減少対策の抜本強化 ～人口減少対策総合交付金の創設～

持続可能な人口構造への転換を図ることを目的に、県と市町村が目標を共有し、ベクトルを合わせ、連携して取り組むため、新たに市町村向けの「人口減少対策総合交付金」を創設

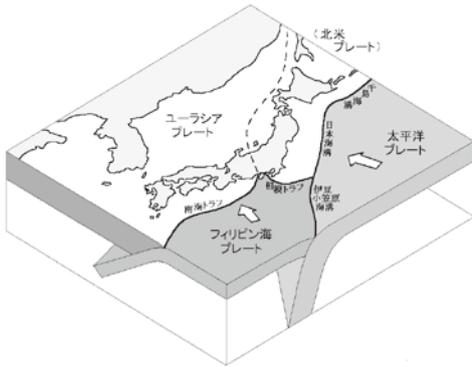
4 人口減少対策総合交付金の創設 10億円

○市町村が地域の实情に応じて実施する人口減少対策（ソフト・ハード事業）に活用
【交付対象事業】①若者の増加、②婚姻数の増加、③出生率の向上、④共働き子育ての推進 ※新規・拡充事業が対象

○全ての市町村に配分する「Ⅰ基本配分型」と、県の掲げる目標（若者（34歳以下）の増加、出生数の増加）の達成につながる取り組みに加算する「Ⅱ連携加算型（手挙げ）」の2つで構成

Ⅰ 基本配分型 [4億円]	Ⅱ 連携加算型 [6億円]
○人口割、均等割等により、全市町村に配分 【交付額：300～7,500万円程度/年】	(1) 連携加算型<ソフト> (2) 連携加算型<ハード>
○交付対象事業（上記①～④の目的に資するもの）に該当すれば、市町村の裁量で活用可	○交付率：原則2/3 ※ ハードの交付額は、Ⅱ全体の50%未満
<ul style="list-style-type: none"> ○1市町村あたりの交付額（上限）※4年間（R6～9）適算 <ul style="list-style-type: none"> ・人口1万人未満 5,000万円 ・人口1万人以上 1億円 ○県の掲げる目標の達成につながる取り組みであって、次のAまたはBに該当する事業 <ul style="list-style-type: none"> A：県が直接実施する取り組みと連携することでさらなる相乗効果が期待される事業 B：市町村が創意工夫を凝らして独自に実施する先駆的的事业 ○市町村は数値目標を設定した事業計画を作成 目標設定に必要なデータの提供や、県・国の施策の情報提供、市町村が実施する施策への助言など、市町村の計画づくりを県がサポート ※知事特認による県上げ・加算あり 	

高知県 令和6年度当初予算記者発表資料より



日本を取り囲む大陸プレート。
南海トラフ地震は太平洋岸の広範囲に及ぶ

能登半島地震から学び手立てを講じる必要性がある。香北町、物部町への幹線道路の寸断、広く分散する小規模集落の孤立を想定し

た備えを。
問 国の緊急防災・減災等の推進費を活用し、衛星電話、物資輸送等のドローン、災害応急トイレカーの準備は。



菅岡 優
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 教訓を生かした防災対策を
A 災害協定を進めていく

防災対策課長 衛星電話は、本庁舎、各支所、繁藤出張所に整備している。ドローンとトイレカーは、災害協定を検討する。

問 南海トラフ巨大地震の場合、被害規模が広く、広域連携が困難である。旧3町単位、特に学校等の避難所に長期想定を準備を。また、復旧用木材も検討を。

防災対策課長 避難所への分散備蓄を進め、市内の物流業者との協定を進めていく。市民にはローリングストックも啓発する。

問 上下水道・簡易水道管理設データ管理の現状と、浄化装置を含む災害対策は。

上下水道局長 水道管路は地図情報システムで管理している。水道事業業務継続計画のつとめ、災害対応を行う。

問 地元建設事業者、事業者等との災害協定の現状と拡大計画は。

建設課長 平成18年8月9日付で南国建設業協会と、平成24年5月8日付で日成土木株式会社と「災害時の応急対策活動協力に関する協定書」を締結している。他には、西日本電信電話株式会社高知支店、四国電力株式会社高知支店、四国電力送配電株式会社高知支店と協定を締結している。森林組合とは未締結であるが、高知県が高知県森林組合連合会等と協定書を締結しており、倒木やがれき撤去等に対する協力要請ができる内容になっている。

問 避難生活の長期化を想定し、女性や子どもを声をくみ上げる体制づくりと正職員配置による体制強化策を。

防災対策課長 今後も女性の視点も入れながら

ら備蓄品や避難所運営マニュアルを整備する。市長 できる限り努力する。

Q 耕作放棄地の解消策は
A 解消に努める

放棄地の解消策は。農業委員会事務局長 農地法には農家に対する農地の管理義務がうたわれている。一方で農業者の減少と高齢化により、個人の努力だけで農地を維持していくのは厳しい状況であることも事実である。問題を解決する前提として、農業の衰退を食い止める手立てが必要であり、食料自給率の問題と併せて農業とどう向き合うかが問われており、強力な支援が必要と考えている。農林課長 国事業を継続して活用し、支援を行うことで耕作放棄地の解消に努める。

農地が少ない大阪府泉大津市は、医食同源のコンセプトのもと、コメを学校給食や妊婦、子育て世帯に配布するプロジェクトを通して全国の産地と直接契約し「子どもにとってよいものを提供する」を実施している。

問 健康増進・食育推進を視野に、食料自給率1・8%の大阪府を中心に地産外商策を。

市長 物流コストの課題があり、農業者が利益を出すことは非常に困難であると考えている。問 拡大し続ける耕作

問 地区計画の進捗は。

農林課長 協議の場を2月末まで実施してきた。あらためて各地域で地域計画案の説明をさせていただき、令和7年3月までに市内全域11地区の地域計画を策定する予定である。

Q 住宅耐震化の加速を

A 補助制度の拡充を含め取り組み



小松 紀夫
(自由クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 送水管路の耐震化進捗は

A 令和10年度完成を目指す

は、管路では36%、浄水場、配水池ともに耐震性がある。大柵地区は管路62%、浄水場は耐震性があるが、配水池は耐震性がなく、令和6年度に設計を行う。

問 自主防災会や自治会長に依頼して旧耐震基準の住宅における耐震工事の実施状況を調査し、地区別にデータ化してどうか。

防災対策課長 自主防災組織に依頼する。

問 市長の決断で住民負担をなくし、耐震化を加速させるべきではないか。

市長 住民の生命と財産を守ることは、市の責務であり、補助制度の拡充も含めて取り組む。



問 低コストで耐震工事ができるよう、設計業者、建築業者に低コスト工法を普及し、市民にPRしては。

防災対策課長 業者に押し普及に努める。

上下水道局長 送水管

耐震化の進捗率は24%で、予算を1・8倍に増額して2年間短縮し、令和10年度の完成を目指す。

問 本市全域の簡易水道施設の中で、基幹施設である香北町美良布地区、物部町大柵地区の配水施設の耐震状況は。

上下水道局長 美良布地区水道施設の耐震化

問 本市の基幹道路である国道195号は、

杉田ダムから香北町橋川野までの区間等において急峻な山林に面しており、過去にも大規模な土砂災害により道路が寸断された。予防的対応について県と協議しているか。

建設課長 高知県では、道路の防災対策について、防災点検により対策が必要な箇所を優先度の高いものから順次進めている。

国道195号では、令和4年度から5年度にかけて、杉田、橋川野間の山側に落石防護柵が施工された他、令和3年8月豪雨を受けて、杉田地区の冠水対策として、横断排水工



基幹管路工事

事が今年度、施工中である。がれば県に対して予防対策の要望をしていく。

また、中央東土木事務所管内でエリアごとに業者に委託し、週1回程度のパトロールと簡易な修繕を実施している。

市としてもパトロールを行い、危険箇所等

月日	行 事
12/ 1	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(開会)
2	安芸市新庁舎落成記念式典
4	一般質問通告受理
12	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(一般質問①)
13	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(一般質問②)
〃	朝ドラ「あんぱん」特別委員会
14	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(一般質問③)
〃	会派代表者会議
15	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(議案質疑~委員会付託)
〃	予算決算常任委員会、総務常任委員会、教育厚生常任委員会、産業建設常任委員会
18	ラーゴ姉妹都市締結55周年記念事業実行委員会
19	香南清掃組合議会定例会〔南国市〕
〃	南国・香南・香美租税債権管理機構議会定例会〔南国市〕
〃	香南香美衛生組合議会定例会〔香南市〕
〃	香南香美老人ホーム組合議会定例会〔香南市〕
〃	香美郡殖林組合議会臨時会
20	湖水祭実行委員会
22	議会運営委員会
〃	令和5年香美市議会定例会12月定例会議(採決、閉会)
〃	全員協議会
25	香南斎場組合議会定例会〔香南市〕
26	朝ドラ「あんぱん」特別委員会研修会
1/ 3	二十歳の成人式
5	商工会賀詞交歓会
7	消防出初式
12	議会運営委員会
〃	令和6年香美市議会定例会1月開会会議
15	日高村議長来庁
17	埼玉県八潮市議会行政視察来庁
〃	三水会新年会
18~19	全国伝統工芸品振興市議会協議会理事会〔東京都〕
23	令和5年度議員研修
〃	森林・林業・林産業活性化推進香美市議会議員連盟研修会
〃	東京都江東区議会他4市議会行政視察来庁
24	千葉県山武市議会行政視察来庁
30	議会関係条例等の見直しに関する小委員会
31	物部川フォーラム
2/ 5	議会運営委員会
〃	令和6年香美市議会定例会2月臨時会議
〃	全員協議会、総務常任委員会、教育厚生常任委員会

月日	行 事
2/6~7	「空き家・空き地問題に関する特別委員会」第3回委員会〔東京〕
8	高知県後期高齢者医療広域連合議会 事前説明
13	ラーゴ姉妹都市締結55周年記念事業第4回実行委員会
16	議会関係条例等の見直しに関する小委員会
〃	三水会
19	議会運営委員会
21	総務常任委員会
〃	朝ドラ「あんぱん」特別委員会
22	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(開会)
〃	全員協議会
26	一般質問通告受理
27	後期高齢者医療広域連合議会定例会
3/ 1	山田高校卒業式
5	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(一般質問①)
6	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(一般質問②)
7	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(一般質問③)
〃	会派代表者会議
8	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(議案質疑~委員会付託)
〃	予算決算常任委員会、会派代表者会議、総務常任委員会、教育厚生常任委員会、産業建設常任委員会
11	予算決算常任委員会
12	予算決算常任委員会
13	大柵中学校卒業式
14	産業建設常任委員会
16	香美市ものづくり大賞表彰式
18	高知工科大学卒業式
19	議会運営委員会
〃	令和6年香美市議会定例会3月定例会議(採決)
〃	全員協議会、議会運営委員会、総務常任委員会
21	大柵小学校卒業式
27	交通安全対策推進会議
〃	ラーゴ市訪問団歓迎会
28	香南斎場組合議会定例会〔香南市〕
〃	香南清掃組合議会定例会〔南国市〕
〃	南国・香南・香美租税債権管理機構議会定例会〔南国市〕
〃	香美郡殖林組合議会定例会
〃	香南香美老人ホーム組合議会定例会〔香南市〕
〃	香南香美衛生組合議会定例会〔香南市〕
29	議会運営委員会
〃	令和6年香美市議会定例会3月臨時会議



編集後記

風薫るさわやかな季節となりました。1年の中でも生命を感じるこの時期は、心がウキウキします。

本年度は、コロナ禍での中止から5年ぶりに「議会報告会」を開催します。1人でも多くの方に会場にお越しいただき、交流させていただけると幸いです。ご都合の良い会場へ、お誘い合わせの上ご参加ください。お待ちしております。

今回の表紙は、姉妹都市であるアメリカのラーゴ市から、20人の方が4月1日に香美市役所を表敬訪問された時の1枚です。また、新たに一般質問の動画をQRコードからご覧いただけるようになりました。ぜひともご利用ください。

村田 珠美